

ハイハッチ DX は、外枠と内枠に目地と額縁の場合があり、施工仕様が異なります。

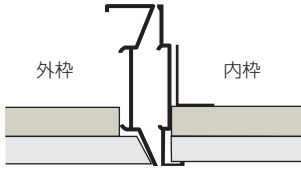
外枠が **目地** の場合

天井点検口の先付け施工

後付け施工はできません。必ず外枠を先付けで施工してください。

MGタイプ(目地・額縁)

外枠 **目地** + 内枠 **額縁**

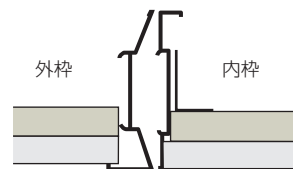


外枠が **額縁** の場合

天井点検口の後付け施工

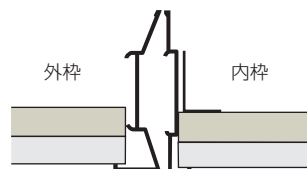
GMタイプ(額・目地)

外枠 **額縁** + 内枠 **目地**



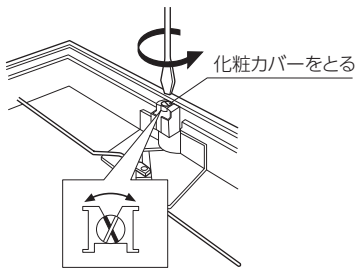
GGタイプ(額縁)

外枠 **額縁** + 内枠 **額縁**

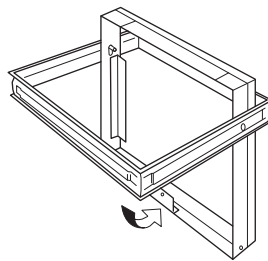


内枠の取り外し

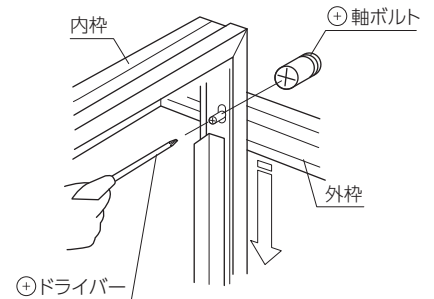
① ドライバークコインなどで操作軸をまわし、開錠します。



② 内枠を下にさげ、90°位まで開けます。
※必ず図の要領で行ってください。

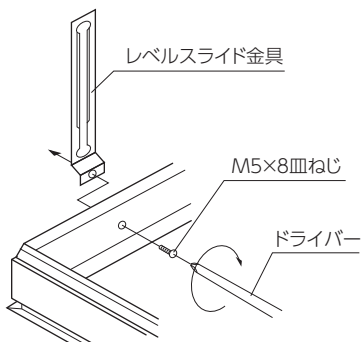


③ 内枠を外枠に固定している軸ボルトをはずし、内枠を矢印の方向に移動させ、外枠から外してください。

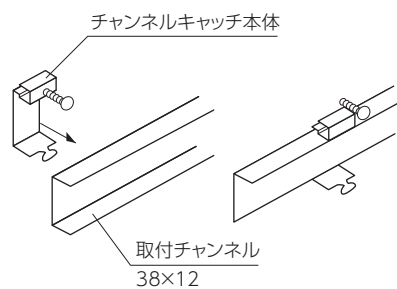


チャンネルキャッチの取り付け

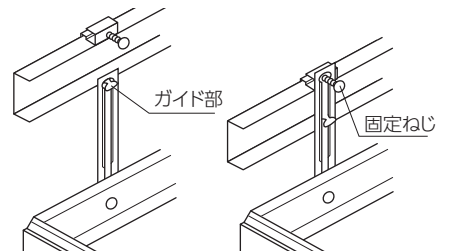
① 外枠に開いている穴を使い、レベルスライド金具を付属ねじで固定します。(一辺につき2カ所、計4カ所)



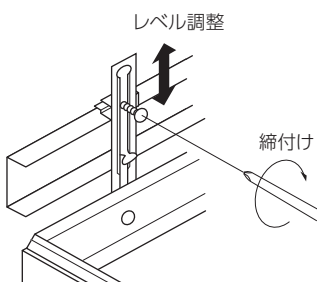
② チャンネルキャッチ本体を取付け用チャンネルに付けます。



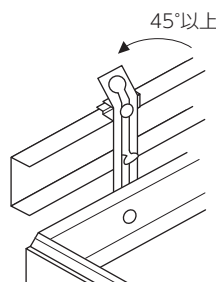
③ レベルスライド金具上部の丸穴から、チャンネルキャッチ本体の下側ガイド部を通し、次に上側固定ねじの頭を通します。



④ 外枠のレベルを調整し、固定ねじを締め付けます。



⑤ レベルスライド金具を45°以上外側に曲げます。



❗お願い

外枠を水平に変形させずに取付けてください。
外枠を変形させたまま取付けると内ふたがセットできない場合があります。

❗お願い

固定ねじ締め付けの際は、チャンネルキャッチ本体とレベルスライド金具の隙間が完全になくなった時点から、さらに増し締めしてください。

❗お願い

レベルスライド金具は、確実に45°以上曲げてください。

内枠と天井材の組み立て

- ① 天井材を所定の寸法に切断します。鍵付の場合は、下図のように係止部を切り欠いてください。
※規格サイズの内枠天井材寸法は28ページをご参照ください。

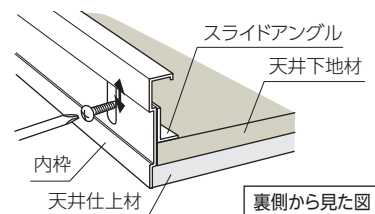
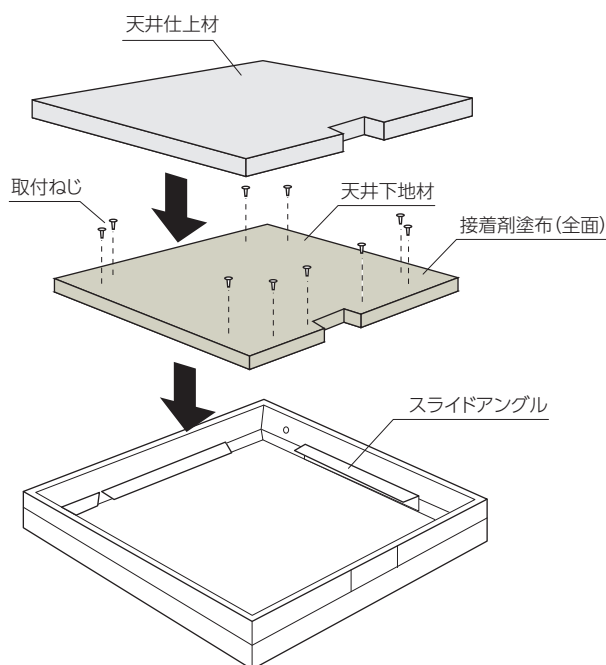
特注サイズ

規格寸法		1200×1200 2枚ふた	1200×1500 3枚ふた
GMタイプ内枠天井材寸法	仕上材A	1188×590.5	1188×491.5
	下地材B	1181×583.5	1181×484.5
	仕上材A(落としふた用)	—	1188×491
	下地材B(落としふた用)	—	1181×484
GG・MGタイプ内枠天井材寸法	仕上材A・下地材B	1181×583.5	1181×484.5
	仕上材A・下地材B(落としふた用)	—	1181×484

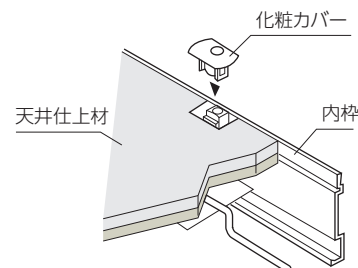
※本製品は、特注サイズ対応品のため、上記数値は参考となります。それ以外の寸法については、下図を参照してください。

- ② 天井下地材をスライドアングルに取付ねじ(別途)で固定します。
※取付ねじは、ワンタッチねじなどの軽量下地用ビスを使用してください。
※天井下地材、仕上材の切断寸法は次項を参照願います。
- ③ 天井仕上材を天井下地材に接着固定します。
※接着剤が固まるまでの仮固定として、釘またはタッカーでの固定をおすすめします。
- ④ 天井仕上材表面と内枠の目地が同一の面になるよう、スライドアングルを調節します。

2枚貼りの場合



- ⑤ 化粧カバーを差込みます。



①お願い

施工後の天井材の落下を防ぐため、取付ねじは図のように一辺につき2本、切欠のある辺のみ4本を均等に固定してください。

内ふたの取り付け

- ① 天井に取り付けた外枠の軸受け位置に、下側から内ふたを垂直に差込みます。
- ② 外枠の軸受けと内枠の軸穴位置を合わせ、軸ボルトを確実に締め付け固定します。
- ③ 内ふたを閉め、操作軸をまわしてロックします。

